

第1号議案

2020年度事業報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

特定非営利活動法人ALSしがネット

2020年度の総会で決めた事業方針に沿ってその経過と結果を報告します。

1. ALSしがネット訪問介護・居宅介護支援事業活動について

過去3年間の訪問件数を比較してみると、2020年度7187件、2019年度9631件、2018年度10727件と2020年度は大きく減っています。主な要因は、日に複数回訪問していたTさんは1月に亡くなり、Yさんは入院、Cさんは施設に入所されたうえに今日の新型コロナウイルスの影響です。

訪問介護事業所の職員体制は、両事業所兼務の管理者1名（常勤）・サービス提供責任者1名（常勤）・登録ヘルパー12名・非常勤ケアマネジャー2名・非常勤事務員2名の実人数16名の体制です。

活動計算書経常収益40,600,049円、2019年度49,157,354円、2018年度51,165,612円と比べても減っています。経常費用は2020年度38,115,575円、2019年度40,031,283円、2018年度39,380,106円でした。税引前事業収益は2020年度2,484,474円、2019年度9,126,071円、2018年度11,925,818円です。法人税、住民税および事業税は2020年度約680,000円、2019年度2,331,200円、2018年度3,021,400円でした。次期繰越正味財産は1,804,474円の見込みです。

こんなケースがありました。昨年暮れ12月23日、中地域包括支援センター職員が突然来所し、『〇〇（78歳女性）さんが大変な状態です。ケアマネジャーを引き受けて欲しい。見に来て欲しい』と言われて有無を言うまもなく福井管理者が駆け付けました。ご自宅には包括支援センター職員2人と娘さんがおられ、ご本人はソファーにもたれ掛け、排泄物まみれ、室内は尿・便臭が強く、右足・左足・下腿の腫れ（#）、痛み（#）の訴えがありました。直ちにもものヘルパー2人を手配し、保清、更衣、汚物処理をしました。ソファーにまで尿が染み込み長時間汚物のまま過ごされていたことがわかります。娘の話によると、12/16夜に転んで警察に電話したらしい。6人来てくれて起こしてくれた。12/18頃から動きが悪くなり、12/19洗面場の段差で転倒、救急搬送の結果、骨折はしてなかった。恐らく12/19～今までソファーに倒れこんだまま垂れ流しの状態であったのだろう。直ちにベッド・オーバートーブルを手配し、朝昼夜のヘルパーの支援が始まり、今日（3/31現在）に至っています。家族構成：長男は単身赴任で横浜、長女は湖上が丘に住むも母親との関係が難しく介護には関われないと宣言されています。本人は知的障害の次男との二人暮らしで、この数日間次男はどんな生活をされていたのか……

居宅介護支援事業所の2020年度の月々の合計件数は742件、2019年度710件、2018年度は610件です。件数はこの3年間増え続けていますが介護予防が2020年度40%、2019年度38%、2018年度29%となっています。ケアマネジャーが立てる「居宅サービス計画書」は利用者や家族の生活を保障するうえで大変重要な位置を占めて

います。前述の事例も困難な事例ですが地域包括支援センターや身近な医療機関との連携を図り、色々と複雑な家族背景の中にあっても落ち着いて来られました。

居宅介護支援事業所の職員体制は訪問介護事業所の管理者と兼務の管理者1名、非常勤ケアマネジャー2名（内1名は登録ヘルパー兼務）です。

日常的な学習が必要との思いから「将来構想を考える会」を2019年1月6日に第1回をはじめ11回まで続け、「期待される居宅介護支援事業・訪問介護事業勉強会」を2020年4月12日を第1回に、2021年4月11日14回を終えました。今後も引き続き続けられることでしょう。知は力なりとか継続は力なりと言われますが、この2年間で多くのことを学びました。引き続き勉強会を続ける中で、利用者・家族の立場に立った期待される介護事業所を目指し歩み続けることでしょう。

2. 医療的ケアの必要な利用者に対する支援を重視します。

ケアプランに基づいて必要な利用者に対し医療的ケアを提供してきましたが、新たな利用者を受け入れることはヘルパーの体制上難しい現状です。

一昨年2019年度は当法人として滋賀県や大津市、大津社会保障推進協議会に働きかける中で積極的に取り組まれました。昨年来の新型コロナ禍のもと予定していた大津市議会に仮称「医療的ケア対策推進議員連盟」結成が延期となり今日に及んでいません。やっと厚生労働省でも医療的ケア児と家族を支えるホームページを開設する等取り組みが始められました。当法人としても体制上困難な中であっても引き続き意識的な取り組みが求められています。

3. 重症難病患者の災害対策について

この一年間状況は変わっていません。法人としても行政をはじめ関係機関にはたき掛けができていません。唯一滋賀県難病連絡協議会を通じ滋賀県や厚生労働省に要望書を提出し、運動を続けて頂きました。引き続き重要な課題です。

4. 社会保障制度改悪に反対し、介護保障をはじめ福祉制度拡充のために闘う

大津社会保障推進協議会に参加したことで昨年度に引き続き積極的に取り組んできました。葛城理事長が同協議会の会長を務め、大津市と大津市議会に介護保険や国民健康保険料等に関し、話し合い、要望書提出、講演会開催等を進めてきました。5月30日（日）には神戸女学院大学石川康弘教授を迎えの講演会を開催します。

5. 原子力発電に依存しない自然エネルギーの普及に努めます

全国の14地方紙共同企画によるアンケート（47都道府県6248人が回答：2021.2.8～17に実施）では、脱原発を望む回答が82.3%に達し、運転延長や増設、建て替えといった「原発容認」は17.9%にとどまったと3月17日付け京都新聞朝刊は1面トップで報じています。法人として原発反対や平和問題を掲げながら具体的な運動を続けることが出来ませんでした。

6. 日本ALS協会滋賀県支部との連携

水江理事を窓口にも、日常的な活動に参加することが出来ました。具体的には機関誌の発行や滋賀県難病連との連携などです。引き続き活動が望まれます。

令和2年度 活動計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人ALSしがネット

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 経常収益			
1 会費・入金収入			
会費	-	-	-
入金	-	-	-
2 事業収益			
訪問介護・居宅介護支援事業	40,315,063	49,024,452	-8,709,389
3 寄付金収入			
寄付金	-	-	-
4 その他収益			
受取利息	6	5	1
雑収入	428,913	132,897	296,016
経常収益計	40,743,982	49,157,354	-8,413,372
II 経常費用			
1 事業費			
役員報酬	4,440,000	3,533,500	906,500
給料手当	25,892,732	28,728,733	-2,836,001
法定福利費	2,204,188	2,098,705	105,483
福利厚生費	740,980	846,117	-105,137
事業費計	33,277,900	35,207,055	-1,929,155
2 管理費			
会議費	40,402	56,486	-16,084
旅費交通費	233,624	401,928	-168,304
広告宣伝費	10,000	10,000	-
研修費	4,956	24,900	-19,944
接待交際費	12,573	47,593	-35,020
通信費	267,174	279,724	-12,550
備品消耗品費	333,385	260,074	73,311
事務用消耗品費	118,425	209,209	-90,784
水道光熱費	98,452	77,723	20,729
新聞図書費	44,855	113,970	-69,115
修繕費	-	-	-
支払手数料	597,424	369,717	227,707
地代家賃	1,800,000	1,800,000	-

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
諸会費	20,800	17,800	3,000
保険料	224,405	178,335	46,070
租税公課	56,300	64,700	-8,400
減価償却費	628,620	680,139	-51,519
諸費	338,873	231,930	106,943
管理費計	4,830,268	4,824,228	6,040
経常費用計	38,108,168	40,031,283	-1,923,115
当期経常増減額	2,635,814	9,126,071	-6,490,257
税引前当期正味財産増減額	2,635,814	9,126,071	-6,490,257
法人税、住民税及び事業税	529,100	2,331,200	-1,802,100
税引後当期正味財産増減額	2,106,714	6,794,871	-4,688,157
前期繰越正味財産増減額	57,903,711	51,108,840	6,794,871
次期繰越正味財産増減額	60,010,425	57,903,711	2,106,714

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

貸借対照表

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人ALSしがネット

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	74,377	109,199	-34,822
普通預金	39,344,789	38,666,800	677,989
定期預金	13,000,000	13,000,000	-
未収入金	7,354,780	7,210,847	143,933
流動資産合計	59,773,946	58,986,846	787,100
2. 固定資産			
造作	690,684	847,064	-156,380
建物付属設備	448,657	517,481	-68,824
構築物	604,544	697,281	-92,737
機械装置	1,130,403	1,281,636	-151,233
什器備品	1	87,947	-87,946
ソフトウェア	-	71,500	-71,500
長期前払金	947,610	789,675	157,935
固定資産合計	3,821,899	4,292,584	-470,685
資産合計	63,595,845	63,279,430	316,415
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,725,473	2,727,628	-2,155
預り金	330,847	316,891	13,956
未払法人税等	529,100	2,331,200	-1,802,100
流動負債合計	3,585,420	5,375,719	-1,790,299
負債合計	3,585,420	5,375,719	-1,790,299
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	57,903,711	51,108,840	6,794,871
当期正味財産増減額	2,106,714	6,794,871	-4,688,157
正味財産合計	60,010,425	57,903,711	2,106,714
負債及び正味財産合計	63,595,845	63,279,430	316,415

令和2年度 財産目録

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人ALSしがネット
(単位:円)

科 目		金 額	
I 資産の部			
1. 流動資産			
(現金・預金)			
現金	現金手許有高	74,377	
普通預金			
	郵便振替口座	32,667,795	
	郵便貯金	6,513,184	
	滋賀銀行県庁支店	163,810	
		39,344,789	
定額貯金	郵便貯金	13,000,000	
現金・預金 計		52,419,166	
(その他流動資産)			
未収入金	滋賀県国民健康保険団体連合会	7,354,780	
その他流動資産計		7,354,780	
流動資産合計			59,773,946
2. 固定資産			
(有形固定資産)			
造作	賃貸建物 内部造作	690,684	
建物付属設備	システムキッチン他	448,657	
構築物	境界・ガレージ舗装	604,544	
機械装置	太陽光発電設備	1,130,403	
什器備品	コピー複合機	1	
有形固定資産 計		2,874,289	
(投資その他の資産)			
長期前払金	アフラック 長期前払保険料	947,610	
固定資産合計			3,821,899
資産合計			63,595,845
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	従業員給料・社会保険料	2,725,473	
預り金	源泉預り金・社会保険料預かり金	330,847	
未払法人税等	3年3月確定分	529,100	
流動負債合計			3,585,420
負債合計			3,585,420
III 正味財産			
			60,010,425